

子ども議員 任命式が行われました！

～緊張と期待の中、いよいよ活動がスタート～

2025年7月27日(日)

滋賀県

子ども県議会

事務局発行 / No.1



令和7年度の子ども県議会が開幕しました。県内各地から選ばれた小学4年生から中学3年生までの40名の子ども議員が、滋賀県庁に集まり任命式に臨みました。

緊張のスタート



会場には緊張した表情が並びましたが、自己紹介のアイスブレイクを通じて徐々に笑顔が増え、温かい雰囲気が広がっていきました。これから1年間一緒に活動するメンバーでの交流をしました。

子ども県議会の説明やサポーター紹介

子ども県議会の仕組みや活動の目的、サポーターの役割などについて職員やサポーターから説明が行われました。子どもたちは真剣に耳を傾け、午後の任命式に向けてリハーサルにも取り組みました。初めての場に戸惑いながらも、一人ひとりが「子ども議員」としての自覚を少しずつ深めていく姿が見られました。



昨年まで子ども議員を
されていたサポーターさん
も誕生！

昨年まで子ども議員をされていた方が、今年高校生になられて、サポーターになってくれました！他にも高校生サポーターが増えて、頼もしい限りです！



身が引き締まる、任命式

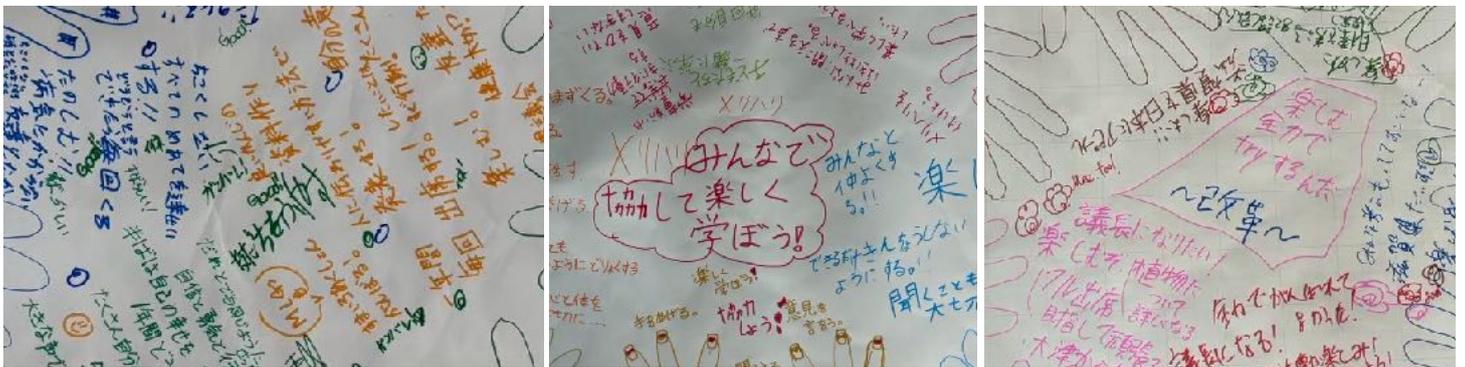
午後の任命式では、三日月知事から一人ひとりに任命書が手渡されました。子どもたちは背筋を伸ばし、しっかりと返事をして任命書を受け取りました。知事からは「これからの滋賀をつくっていく大切な仲間として期待しています」との言葉が贈られました。



みんなで初グループワーク

任命式後には「もし自分が知事だったら、どんなことをする？」をテーマとした初めてのグループワークをしました。子どもたちはグループごとに意見を出し合い、「こんな滋賀にしたい」という未来像を話し合いました。ユニークで前向きな提案が次々と飛び出し、聴いていた大人たちも思わず笑顔になる場面が多く見られました。とても和やかな雰囲気に笑顔もたくさん!

最後に意気込みを書いてもらいました!



最後のふりかえりでは、「友達を増やしたい」「滋賀をもっと良くしたい」「子ども議員として1年間頑張りたい」といった意気込みが子どもたちから発表されました。緊張の中にも確かな決意が感じられ、これからの活動に期待が高まる時間となりました。次回は8月31日に県庁で初めての学習会に臨みます。公文書館の人のお話を聞いたり、これから活動する仲間とチームビルディングに挑みます。